

| | | |
|---|-------|--|
| 系 | 統 | 2液型エポキシ樹脂系打継ぎ用接着剤 |
| 特 | 長 | 1) 新旧コンクリートの打継ぎ接着性に優れる。 2) 湿潤面への接着性に優れる。 |
| 用 | 途 | 1) コンクリートの打継ぎ、嵩上げ用 2) 空港コンクリート舗装の薄層付着オーバーレイに関する研究 国土技術政策総合研究所 研究報告第30号 平成18年9月 3) 鋼床版橋梁の疲労耐久性向上技術に関する共同研究 (その2・3・4) 報告書 独立行政法人土木研究所 共同研究報告書 整理番号第395号 平成21年10月 |
| 配 | 合 比 | 主 剤：硬化剤 = 3：1 (重量比) |
| 荷 | 姿 | 10kgセット (主剤/7.50kg、硬化剤/2.50kg) |
| 外 | 観 性 状 | 主 剤…白色粘稠液状 硬化剤…淡黄色液状 混合物…白色粘稠液状 |

可使時間の目安
打設有効時間

| タ イ プ | 冬 用 (W) | | 夏 用 (S) | |
|------------|---------|----|---------|-----|
| 温 度 [°C] | 5 | 20 | 20 | 35 |
| 可使時間 [分] | 90 | 30 | 90 | 20 |
| 打設有効時間[時間] | 5 | 2 | 3 | 1.5 |

※可使時間：接着剤混合開始から塗布作業ができなくなるまでの時間。

打設有効時間：接着剤混合開始からコンクリートの打設を終了しなくてはならない時間。

| | | |
|---|-----------|---|
| 比 | 重 | 1.20±0.10 (硬化物) |
| 標 | 準 使用量 | 1.2 kg/m ² |
| 貯 | 蔵 保証期間 | 12か月 (未使用、冷暗所保存) |
| 消 | 防 法 による | 主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 |
| 毒 | 物 及び 劇物 | 主 剤 該当しない |
| 取 | 締 縮 法 | 硬化剤 Sタイプ：該当しない、Wタイプ：該当する |
| 使 | 用 方 法 | 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) ローラー、刷毛、ゴムベラなどで打継ぎ面に塗布する。 4) 打設有効時間内にコンクリートを打設する。 5) コンクリートの養生を行う。 |
| 使 | 用 上 の 注 意 | 1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイトランス、汚れ、脆弱部の除去) 2) 接着面に浮き水がある場合は、浮き水を除去する。 3) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 4) 可使時間内に塗布作業を終了する。 5) シンナーや水を混入して使用しない。 6) 夏期施工時は、可使時間が短くなるため直射日光下に製品を置かないこと。 出来る限り使用直前まで現場事務所等の冷暗所に保管すること 7) 打設有効時間内に、コンクリートの打設を終了する。 |

⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。